

中央新幹線（東京都・大阪市間）地形・地質等調査報告書の提出にあたって

平成 20 年 10 月 22 日

東海旅客鉄道株式会社

平成 2 年に運輸大臣の指示を受けて以降実施してきました中央新幹線（東京都・大阪市間）の地形・地質等に関する調査については、大都市部では大深度地下利用を、走行方式としては超電導磁気浮上式の採用も念頭において、多面的、多角的な観点から十分な調査、技術的検討を実施しました。

なお、南アルプスにおける土被りの大きい長大トンネルの施工については、広い範囲での実地調査や水平ボーリングを実施して得られた調査結果と、当社が設置したトンネル専門家による委員会の見解を踏まえ、可能であると判断しております。